以外に持行再建のための

-機器・徒手・フィードバックの統合意思決定-

四国初!对面開催! 香川に集まれ

時 В

2025 年 2 月 4 日(日) 9:40~16:10

会

四国医療専門学校 + Zoom (オンデマンド配信あり)

集会長

福田真也 橋本病院

準備委員長 木原幸太 伊予病院

参 加 費

専門会員A-B 一般会員 協会員: 3000円 学生:550円 非会員:5500円 他職種(非学会員): 4400円

申 认

協会HPまたはJPTAアプリから

他職種・学生・非会員 申し込み マイページ



子連れで 参加できる 「親子室」あり

「親子室」申し込み

セミナー番号

対面:149255 オンライン:149256

ープログラムー

オープニングリマーク

9:40-9:50

「歩行再建のための学習設計図の構築」 福田真也 (橋本病院)

基調講演

9:50-10:20

「歩行再建における運動学習を軸にした3つの介入モードの統合」 濵田 裕幸 (東京大学)

機器

教育講演1/症例報告1

10:20-11:20

「歩行環境調整の目的とパラメータ設計」 谷野 元一(藤田医科大学岡崎医療センター)

「歩行の回復に合わせた支援機器漸減の実践 | 岡林 雅樹 (近森リハビリテーション病院)

口頭フィードバック

教育講演2/症例報告2

11:30-12:30

「口頭フィードバックによる外的注意の与え方と止めどき」 佐々木 克尚 (四国医療専門学校) 「口頭フィードバックによる歩容修正の実践」 松本 猛 (橋本病院)

徒手

教育講演3/症例報告3 13:20-14:20

「歩行獲得に向けたガイダンス(徒手)の実践」

総合討論

14:30-16:00

「ガイダンス(徒手) 介助量の定量化と卒業基準 | 長田 悠路 (徳島文理大学) 松崎 和也 (鴨島病院)

「機器・徒手・フィードバックの配列・連鎖・漸減をどう設計するか 一意思決定アルゴリズム |

濵田 裕幸 (東京大学) 谷野 元一 (藤田医科大学岡崎医療センター)

長田 悠路(徳島文理大学) 佐々木 克尚 (四国医療専門学校)

- 集会 長 からのメッセージー

脳卒中患者の歩行再建を目 的とした理学療法は多様な 方法が検討され、エビデンスも 蓄積されています。しかし、「機 器」「徒手」「ロ頭フィードバッ 1」という臨床現場で頻用さ れる3つの方法については、検 討が十分とは言えません。参 加者の方と歩行再建のための 学習設計図を描きましょう!



問い合せ: 大森貴允(松山リハビリテーション病院) E-mail:shikoku.sc2025@gmail.com